

施策分析シート（平成19年度）

No1

施策名	事務の共同処理	施策No	14-07	部課名	総務企画部総務企画課		
				課長名	北川 嘉昭	内線 2110	
関連部課名	総務企画部秘書課、管理部職員課						
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[]					
	政策	積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進[14]					
目的	各区等が政策を議論し、特別区全体としての意見統一を図るとともに、共同事務の効率的・安定的な執行により、特別区全体の行政サービスの水準を高める。						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		16年度	17年度	18年度	19年度	目標値 (28年度)	
現状と課題 (指標分析)	<p>区長会、特別区人事・厚生事務組合、特別区協議会の事務について共同処理を行い、効率化を図っている。</p> <p>特別区長会等で議論された課題について、区長会事務局等から情報を十分収集することにより、それぞれの課題について、区としての確に対応する必要がある。</p> <p>競馬組合については、年々売上げが減少し、ここ数年赤字となっている。</p>						
今後の方向性	[平成19年度]						
	<p>他区と歩調を合わせ、共同して取り組むべき課題に適切に対応する。</p> <p>共同処理のメリットを活かすため、一層の効率的で安定的な事務処理を行うべき事務について一層の効率化を図る。</p> <p>職員互助組合については、区民の理解が得られるよう今後も必要な見直しを行う必要がある。</p>						
	[平成20年度以降]						
	<p>他区と歩調を合わせ、共同して取り組むべき課題に適切に対応する。</p> <p>共同処理のメリットを活かすため、一層の効率的で安定的な事務処理を行うべき事務について一層の効率化を図る。</p> <p>職員互助組合については、区民の理解が得られるよう今後も必要な見直しを行う。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
C	C	共同処理を行うことのメリットを活かした効率的な事務処理を行う。

施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度 設定	今年度 設定	
特別区協議会分担金	01-01-05	1,800	500	C	C	
特別区人事・厚生事務組合分担金	01-01-06	220,727	214,287	C	C	
特別区長会・全国市長会分担金	01-02-11	2,307	2,677	C	C	
特別区職員互助組合交付金	02-02-24	29,890	7,645	D	D	平成19年度をもって公費負担を廃止する。
合 計		254,724	225,109			